

【令和2年度 政策・調整会議】

件名：「令和3年度予算編成方針」について

日時：令和2年8月25日（水） 10：50～10：57

場所：第3庁舎18階 大会議室

●付議理由

令和3年度予算において、必要な施策を着実に推進するため、予算編成方針を策定し、「総合計画・第2期実施計画」及び「行財政改革第2期プログラム」と緊密に連携しながら、限られた財源を効率的・効果的に配分し、必要な施策・事業の推進と持続可能な行財政基盤の両立を図る。

●付議概要

令和3年度予算編成方針について

〈案〉

1 経済状況と国の動向

国の「月例経済報告」と7月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020」（骨太の方針）を受け、国の動向を注視していく必要がある

2 本市の財政状況と今後の見通し

令和3年度においては、平成30年3月に改定した「収支フレーム」で、社会保障関連経費の増等により、64億円の収支不足を見込んでいるところであるが、人件費の増（+23億円）に加えて、新型コロナウイルス感染症による景気の落込みやふるさと納税に係る市税の減収（▲220億円）等により、収支不足が拡大し、現状で307億円に達することが見込まれる

3 予算編成の基本的な考え方

より一層の効率的・効果的な手法により総合計画・第2期実施計画に掲げる施策を着実に推進するとともに、国の制度変更や、社会経済状況の変化への的確な対応、特に、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた「新しい生活様式」をはじめとする今後の社会変容を見据えた新たな取組を全庁を挙げて進めていく

4 予算編成に際しての留意点

施策・事業の重点化を図るとともに、財源の確保等に向けた取組を推進する など

●結論

案のとおり了承。